第27号
城北学園同窓会
〒174-8711東京都板橋区東新町2の28の1 TEL03(3956)3157
平成27年4月30日発行
城北学園同窓会編集室
株式会社リーブルテック
http://johoku-obkai.com/
昭和41年発刊
初号より通算

城北同窓会報

校訓
着実　勤勉　自主

同窓会主催のクラブ活動報奨制度
授賞クラブを決定

薗口理事長と小俣校長に目録を贈る芝崎会長

現在、中学・高校で50以上のクラブが熱心に活動しています。そうした生徒たちを、何らかの形で励まし応援したいという思いから、昨年、同窓会が独自に検討し発足させたのが、このクラブ報奨制度でした。

選考にあたっては、学校からの推薦をもとに、中学・高校のクラブから、この1年間に最も顕著な実績のあったクラブを候補として選抜、最後に、常任幹事運営委員会の承認を得て決定されました。

クラブ報奨制度による授賞クラブが決まりました。軟式野球部、少林寺拳法部、ラジオ部、歴史部の4団体です。

なお、各授賞クラブには、同窓会から報奨として希望の用具・備品等が贈られました。

軟式野球部
防球ネット
カウントボール
ボールバッグ

少林寺拳法部
ボディプロテクター
大型リフェクスミラー

ラジオ部
屋上設置鉄塔
アンテナ回転ミラー

歴史部
ノートパソコン

ますます充実の同窓会ホームページ

同窓会のホームページが開設されて5年になります。ご覧になった方も多いと思いますが、ぜひ、http://johoku-obkai.com/を覗いてみてください。

「同期会、クラス会、会報誌、あの人は今、城北学園昔と今、同期会幹事会より」をメインページとして、さまざまな項目にアクセスすることができます。

もちろん投稿もできます。投稿はそのまま掲載されるのではなく、事前にチェックシステムが機能し、誹謗、中傷の類いは排除されます。まだまだ投稿が少ないのですが、毎月、コンスタントに受け取る住所変更届けから判断すると、多くの同窓生に見ていただいているのも確かのようです。

平成26年度大盛況の総会・ホームカミング

同窓会の26年度「総会・ホームカミング」が、昨年6月7日(土)母校城北学園の講堂で開かれました。同窓会の恒例行事として、毎年、6月の第1土曜日に開催されます。

「総会」は安田正昭幹事長の司会で開会。芝崎有宏会長、薗口穣理事長、小俣力学校長、安井忍PTA会長の挨拶の後、提出議案の順次説明があり、賛成多数で承認されました。

①平成25年度事業および活動報告
②平成25年度決算報告
③監査報告（芝崎正夫監事）
④平成26年度事業および活動計画案
⑤平成26年度予算案
⑥同窓会規約の一部改定（会長選出規約）

続いて、大食堂にて「ホームカミング」を開催。200名を超える出席者を得て、交歓と懇談の宴が盛大に行われました。

総会風景

ホームカミング風景

近藤薫明先生奨学基金奨学生6名を選定

昨年11月18日、「近藤薫明先生奨学基金」による奨学生の選定会議が開かれました。

同窓会からは、担当者として芝崎有宏会長、松山英生副会長、若井康裕副会長の3名が出席、長時間にわたる書類審査の結果、6名の奨学生が新たに選定されました。

この奨学制度は、2代校長・近藤薫明先生の業績を記念して、将来有望な在校生の人材育成を目的に、昭和63年、同窓会が学園に協力する形で設立されました。募集には、毎年5名の在校生を限度として、一人につき年間20万円を支給する「定期募集」と、就学上、経済的な援助を緊急に要する場合、急遽、申請を受理して年間20万円を支給する「臨時募集」とがあり、すべて無返済で運営しています。

なお、昨年6月の総会で「よい制度なので枠があれば十分に活用して欲しい」といった意見が出され、また、前年度は4名と、該当者が1名少なかったことなども考慮して、今年度は6名の奨学生が選ばれました。

芋煮汁の収益を生徒会へ寄付

昨年9月、学園の文化祭が開かれました。同窓会も、その活動を広く知ってもらおうと、参加する事になり、「芋煮汁」を調理して販売しました。大変な好評で、売上げは2日間で10万円ほどになりました。これは、同窓会の寄付という形で、後日、芝崎有宏会長から生徒会代表に贈られました（2面に続く）。

「芋煮汁」のテント

次期会長候補に芝崎有宏氏を選出

去る2月20日、任期満了にともなう同窓会長の選挙が行われました。今回から新たに設けられた会長選出規約により、常任幹事（448名）も会長選への立候補が可能となり、その動向が注目されていました。

結果は、現会長の芝崎有宏氏が無投票で当選。常任幹事運営委員会の信任のもとに、来る6月6日（土）の総会で承認を得て、芝崎氏の3期目の会長就任が決定する事になります。

同窓会報の用紙について
本会報の用紙は、「株式会社巴川製紙所」様より提供して頂きました。厚く御礼申し上げます。

来し方行く末

佐藤　武久（9回生）

私が同窓会に携わって45年余り。当時は組織体としてのまとまりが薄く、同窓会と明確に言えるようなものではなかった。年1度の総会も決まった場所は無く、そちこちの教室や、時にクラブの部室を拝借して凌いだことも。出席者も今日の比ではなく、僅かに10数名前後であったように記憶している。ただ、年初に行われていた旧制の先輩方による賀詞会に招待された折、ホテルやレストランの一室を借り名刺交換する様は盛り上がり、風格ある容貌そのままに、語る言葉の重たさに、ただ立ち尽くして眺めていたことを、今に忘れない。

しかし現実は厳しく、以後数10年の間、全く変革する事の無いまま時は過ぎ、16年程前、執行部を再編するにあたり幹事長を拝命したのを機に、これまでの少人数による運営を多人数に切り換えようと、組織自体の有り様を根本から見直す必要に迫られ、先輩や後輩からの提言を集約しつつ一定の形を整えたが、10数年を要したことは誠に遺憾である。

加えて4年前、革新的な常任幹事運営委員たちにより構成された新執行部は、新たな若返り策を講じたものの未だ不十分であり、更に促進させる必要があろう。それは同窓会を統括する会長選出について、指名制を廃し代わりに選挙制度を導入し、委員全員の総意を尊重することとしたのは、実に画期的なことであり現会長はその結果である。これにより同窓会がますます活性化したことは特筆に値する。

また、執行部はいくつかの新しい事業を展開している。一つは、年間を通して多大な実績を挙げた部およびクラブに対し、表彰する制度を新たに創設したことである。昨年度初めて4つの部、即ちラグビー部・弓道部・野球部そして美術部を表彰したが、他の部員諸君も他日を期し表彰されるよう努力されたい。また一つは、学園祭に同窓会としてすでに2回ほど写真展（道正太郎氏・5回生）を実施したが、今年は地元の主婦たちの協力を得て芋煮汁を提供し、その利益を生徒会の実行委員会に寄付したことも嬉しい。今後も新たな事業を企画すると同時に、同窓会と学園の一層の協力態勢を切に願う。

（前幹事長）

●あなたのパソコンを次にクリックしてみて下さい。http://johoku-obkai.com/

―文化祭で大評判―
同窓会で芋煮汁を出店

さる9月25日・26日、城北学園の文化祭が開かれました。年に一度の生徒のお祭りです。2日間で9000人近くの来校者を数え、例年どおりの大変な賑わいでした。

同窓会では、こうした機会に自分たちの活動を、もっと広く現役の生徒たちにも知ってもらおうと、OBの写真家や画家による作品展を開催するなどして、文化祭に参加してきました。

今回も、ぜひ、同窓会として参加したいという希望が多く、山形県の郷土料理として人気の「芋煮汁」を調理し販売することになりました。

当日は係の竹内捷郎・宝田惣一・後藤光典の3氏を中心に、地元、茂呂町会と桜川2丁目町会の婦人部の方が10人ほど、調理をかねて応援に駆けつけてくれました。

「芋煮汁」は学校の食堂で調理し、校舎中庭の木陰にテーブルと椅子を並べて販売しました。「美味しい」と評判で、2日間とも、準備した250食を、その日の午前中に完売してしまうほどの盛況でした。

今回は、地元町会の暖かい協力が得られ、生徒・父母はもとより、地元の方々との交流の機会が持てたことは、たいへん有意義なことでした。

なお、2日間で10万円ほどの売り上げがありましたが、これは、生徒へ還元する意味で、生徒会へ全額寄付されました。

高校棟中庭の「芋煮汁」会場

小高先生とサッカー部の思い出

木立（きだち）　茂（27回生）

卒業して40年。「城北でサッカーを」の思いを抱いて入学したのが、ついこの間のように思われる。サッカー部は伝統があり、東京の強豪校であった。入学早々、先輩たちは関東大会東京代表を決めた。当時監督であられたのが小高清次先生であった。先生は部員から「猛獣」の綽名で呼ばれ、練習は厳しく負けず嫌いであった。

大会予選で敗退すると「全員坊主にしてこい」と。翌日、先生の姿を見かけると自らも坊主であった。ある試合の時、皆がびびってプレーをしているとハーフタイムに全員を整列させ、目から火が出る行為で我々に気合を入れた。合宿では練習の厳しさに耐えられず逃げ出す部員もいたが、いつも我々のことを考えていて下さった。修学旅行で禁を破ったり、東京予選準決勝でPK戦に敗退したショックから、その夜は一睡もできずに翌日学校を休んだ時も、親身になって我々を指導して下さった。忘れられないのは、卒業式の日に部員全員を自宅に招いてご馳走を頂いたことだ。先生宅を出たのは10時を過ぎていた。

先生とは卒業後も同期会やOB会でお会いし、人生の師として色々ご指導を頂いた。会うたびに「まだお前らには負けないぞ！」が口癖でした。

しかし、小高先生は平成3年1月19日突然他界されてしまった。4日前のOB会ではお孫さんを抱いて元気な姿をみせていたのに……。ご冥福を祈るばかりです。

今も同期会では小高先生やサッカー部の話で盛り上がる。皆が高校生に戻ってしまう。教職に就いた私にとって小高先生の教えが財産となって今まで仕事を全うすることができたと思っています。（公立中学校教諭）

北海道の阿部皎（あきら）さん
瑞宝双光章を受章

北海道の阿部皎さん（定時制6回生）が、2013年の秋の叙勲で瑞宝双光章を受章されました。本章は、永年、公的な業務に携わり、顕著な功績が認められた人に贈られる、栄誉ある勲章です。

阿部さんは城北高校から明治大学文学部へ進学。卒業後は教職を志して北海道へ渡り、私立帯広北高校で初めて教壇に立たれました。

その後、道教委釧路教育局指導主事などをへて、85年から93年に、鵡川高校を始めに札幌東高校など、4つの道立高校の校長を歴任。生徒第一の教育を提唱し、主導・実践を積み重ねて来られました。

退任後は、北海道立帯広美術館の館長を務めるなど、道内の教育・文化・芸術の向上発展に幅広く貢献され、その功績は高く評価されています。

今回の叙勲にあたり、阿部さんは「生涯の仕事として追い求めてきたことが認められてうれしい」と、その喜びを率直に語っておられます。

写真展「冬の旅」によせて

小平（こひら）　博之（13回生）

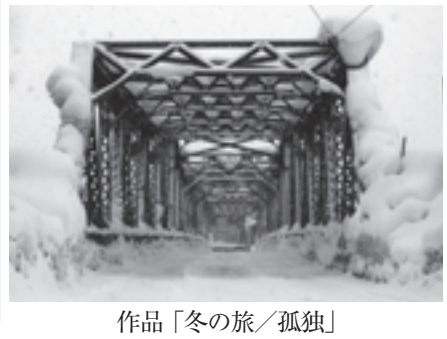
平成26年11月17日から22日まで、シューベルトを題材とした写真展を開催しました。

通常の写真展はギャラリーで催すのが普通ですが、城北学園グリークラブのOBで、桐朋学園芸術短期大学教授の松井康司さんが、シューベルトの歌曲集「冬の旅」を歌ってくださることになりました。

そこで、ピアノが設置されている会場を探したのですが適当な場所がなく、思い当たったのが教会でした。一風変わった雰囲気でしたが、題材にふさわしい写真展になりました。

「冬の旅」は、青年が恋をして成就せずに、暗い心の内を綿綿と歌った歌曲集です。「冬の旅」のファンが多く、松井さんの歌に盛大な拍手が寄せられました。

城北は東大・早稲田・慶応など、いわゆる難関大学へ進学する生徒が多い傍ら、音楽大学等に進み活躍する卒業生が多いことに驚かされます。音楽の笹倉強先生を始め、ラグビーやサッカーなど、多方面にわたって優秀な先生方がおられることは、注目すべきことと思います。（写真家）



作品「冬の旅／孤独」

―13回生同期会―
母校へ学校見学

安田　正昭（13回生）

快晴の11月15日、13回生の33回目の同期会が開かれました。

今回のメインは母校見学会ということで、当日は午後3時前に校門内に集合しました。総勢23名。事務所の松田さんにお願いして、案内して頂きました。

講堂を始め、特別教室、室内温水プール、武道館など、順次、見学して回りました。暖房もなかった我々の頃と違って、素晴らしい施設ばかりで、羨ましい限りでした。

最後に、屋上からメイングランドを見下ろしていると、西の空に昔と変わらぬ富士山がその姿を見せてくれました。

こんなに素晴らしい環境の下で、部活に励みながら礼儀正しく笑顔で挨拶してくれた後輩たち。教育がしっかりと根付いている思いを感じながら、26名に増えた仲間と、次の懇親会場へ向かいました。

世界に通じる
着実・勤勉・自主

土居　将博（47回生）

私は城北を巣立った後、金融機関に勤務し、ロンドン、上海と務め2013年に帰国しました。漸く落ち着いた頃に、当時の釣り部の友人からお世話になった顧問の稲葉増男先生が今年度でご定年されると聞き、慌てて友人と文化祭にお邪魔したのが、約20年振りの母校との再会となりました。文化祭ではハツラツとした現役城北生を目の当たりにしたほか、稲葉先生や現校長の小俣力先生にも近況報告、思い出話に耽るお時間をいただき、厳しくも愛情の籠もったご指導を改めて思い出すことができました。

私は社会人になってから、言語・文化・宗教が異なる人々と接する機会を得ました。海外駐在時には、多様な個性・国籍の人々に囲まれ、自らの生活環境も大きく変わる中、正直、自信を失うことも少なくありませんでした。こうした中で、私が大過なく過ごし、多くの友人を得ることができたのは、自分の意識の中に深く刻まれた「着実・勤勉・自主」という言葉が、無意識に自分自身を律してくれたからだと思いますし、周囲の多種多様な人々をみていて校訓は世界共通の美徳と実感しています。

近年、先生方もかつてのように、時には愛の鞭で生徒に校訓を植え付けることは難しいと聞いていますが、私のように伝統の人間教育が支えてくれた者がいることを報告させていただければ幸いです。（銀行員）

一度食べたらやみつきになる焼肉店
平成26年度「厚生労働大臣賞」受賞
太白橋（たいはくろう）
店主　千原慶千（28回生）
〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町５-７-６
TEL（048）461-0339
営業時間　PM5:00～10:00
定休日　毎週火曜日・第３水曜日

三興製パン㈱
代表取締役　竹宇治登志雄
（36回生）
（本社）〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-17-21
TEL 03-3933-1673 FAX 03-3933-2371

ark Law Office
アーク法律事務所
弁護士　大澤一司
（33回生）
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1丁目10番16号
シーノ大宮ノースウイング14階B
TEL 048(644)1551(代)
FAX 048(644)1552

再生資源取扱リサイクル業
㈲村田商店
代表取締役　村田　稔
（９回生）
〒106-0031 東京港区西麻布2-11-8
TEL 03-3400-3349 FAX 03-3400-2528

西村運輸株式会社
代表取締役　西村信雄
（６回生）
〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町3-5-8
TEL 03-3925-4181㈹

忘れられない言葉

井口　俊彦（30回生）

北里大学獣医畜産学部を卒業後、獣医師の免許を取得し、生まれ育った埼玉県和光市に平成5年『井口獣医科病院』を開院しました。おかげさまで多くの城北卒業生が犬や猫を抱えて来院してくれます。地域の獣医師会には私を含めて3名の城北卒業生がいて、会議終了後はそのまま3名だけの懇親会となります。夜が耽るのも忘れてしまう楽しい時間を過ごすことができます。

城北の絆の強さを感じることはよくあります。「城北会」という世代を越えた様々な卒業生が集う地元の交流会があります。近くにお住まいの芳賀徹先生においで頂いたこともあります。

卒業してから37年になりましたが、数年前には恩師の先生方をお迎えした同窓会が新宿で開催され、たくさんの同窓生と卒業以来の久々の再会をはたすことができました。発起人となられた方々のご苦労には本当に感謝いたします。この時の同窓会を機に6月のホームカミングにも参加するようになりました。また、2年前には参加者は少なかったものの大町山荘にも行って参りました。山荘入り口の様子はほぼ当時のままでとても懐かしいものでした。40年近い歳月がこんなにも早く過ぎてしまうことを、城北在学中は考えてもみませんでした。

柔道部、水泳部、山岳部に所属していたこともあり、様々な思い出がありますが、私には校訓とともに忘れられない言葉があります。当時、学校長であった近藤薫明先生が卒業式で話された「おかげさまでという気持ちを忘れないように」というご挨拶です。55歳になった今でも忘れられない大切な言葉です。

（獣医科病院長）

部活をやり遂げた先に

村松　康雄（32回生）

世界の空を飛び回る仕事をしている。決して精神的・身体的に楽ではないが、責任の大きな仕事だからこそ充実した日々を送っている。子どもの頃からの夢が叶って好きな仕事に就けたのは、これまで出会った沢山の人々のお陰であるという、感謝の気持ちを忘れたことはない。

私の高校生活は水泳（水球）部での厳しい猛練習に明け暮れた。当然辛くて辞めたいこともあったが、親の反対もあって続いてしまった。それでも、最後のシーズンは全国大会を目指し一致団結して燃えた。結果は関東予選で力の半分も出せずにあっさり負けてしまった。突然襲ってきた途方もない無力感にその場で泣いた。

高校を卒業してからの人生は長い。あの時の「不完全燃焼」がその後のモチベーションとなり、自分を引っ張っている。もし途中で部活を辞めていたら志望大学にも入れず、今の自分はなかったとつくづく思う。

私の仕事では大学を卒業してから副操縦士になるまで4年間、機長になるまで十年以上の長く厳しい訓練を必要とする。うまくいかず辛くて落ち込むことも多々ある。だが、あきらめずにそれを乗り越えられたのは、城北で部活動をやり遂げた自信や忍耐力によるものだ。さらに最近は、密接な師弟関係や上下関係を経験できたことによる「免疫力」も人生に大きく作用していると思うようになった。

今でも元顧問の加藤健治・宮川正人両先生をはじめOB会、先輩方や共に戦った同期に心より感謝している。4年前の沖縄総体では、宮川先生と後輩選手たちが搭乗する便の機長を務めた。これも生涯忘れられない思い出となった。

ちなみに、6学年下の弟も城北生で同じく水泳部でお世話になった。私たちは社内でも珍しい兄弟パイロットである。

（航空会社機長）

城北での思い出

西原　正騎（46回生）

現在、虎ノ門で弁護士をしております西原正騎と申します。平成5年度の卒業生です。今回、城北での思い出というテーマで寄稿させていただくことになりました。

私は、城北に在籍した6年間、ラグビー部に所属していました。そこでの思い出といえば、雨の日も雪の日も、毎日、毎日、ひたすら練習を繰りかえしていたので、ラグビーの思い出しかない、というのが正直な感想です。とにかく練習が厳しく、ひと夏の合宿中に山中湖を6周くらいしたのも良い思い出です。

私が中学2年生のころは、4つ上の高校3年生に、その後、日本を代表する名選手となる増保輝則先輩がいました。その増保先輩たちが東京都の代表まで勝ち進みました。ただ、いずれも強豪国学院久我山高校相手に、惜敗し、そこからは、あまり良い成績は残せていないというのが、城北ラグビー部の実情です。

私は卒業後、推薦で中央大学へ進みましたが、司法試験はすぐに合格したのではなく、恥ずかしながら、なかなか合格できずに、挫折しそうになったことが多々ありました。

ただ、そのようなとき、自分の心の支えになったのは、城北ラグビー部でのきつい練習を、一度も逃げ出すことなく乗り切った、ということからくる自信でした。

今年で城北を卒業して20年以上が経ちますが、現在もラグビーを続けています。城北のグランドでラグビーボールを初めて触ってから今年で26年目のシーズンとなりました。今までに、鼻を2回、指を2回ずつ折り、腰椎を折って入院したこともあります。このようにラグビーは常に危険と隣り合わせのスポーツであるため、裁判期日前に大怪我をしたらどうなるかと、不安に思うことがありますが、あまり考えても仕方がないので考えないようにしています。ただ、どんな怪我をしても最低限のダメージに抑えて、這ってでも裁判期日には行けるように、毎朝7キロ程度は走るか、1キロ泳ぐかのいずれかをトレーニングとして自らに課しています。その延長で去年は、東京マラソンにも出場しました。そうすると、現在の仕事は、城北時代のラグビーと勉強が、ラグビーと仕事に切り替わった程度であまり大差がないようにも思えます。

今でもOB戦などで城北のグランドを訪れると、さすがに昨日のようとまでは言いませんが、中学生・高校生時代のひたむきな自分がいて、何かしら今の自分にいろいろなことを問いかけてくれます。城北は自分の原点だと思います。

（弁護士）

素晴らしい恩師との出合い

矢島　直行（32回生）

私は城北中・高に6年間お世話になりました。特に多感な5年間を渡辺修先生に担任をしていただきました。私にとっての城北は、熱意をもって生徒を受けとめ、個に応じて指導にあたる素晴らしい教師との出会いがあった学舎といえます。

当時の城北は、教室に暖房がなく、中学生は帆布製肩掛けカバンでの通学でした。また、中学校は学年2クラス、高校は15クラスなど、現在とは大きく違うのではないでしょうか。写真部に所属し卒業アルバムを編集したこともあり、アルバムを見るたびに城北時代の頃が懐かしく思い出されます。

大学卒業後、企業に8年間勤務しましたが、人を育むことの素晴らしさを教えていただいた恩師の影響もあり、どうしても教師への思いを断ち切ることができず、通信教育で教師の免許を取得しました。自分の夢・意志を貫くことができたのも城北での学びがあったからこそです。

卒業してからは母校を訪れる機会はあまりないのですが、城北で学んだこと、恩師から教わったこと、「着実・勤勉・自主」の精神は、今でも心の中にあります。

現在、練馬区立春日小学校の校長として子供たちの教育に携わっております。「すべての教育活動は子供たちのためにある」を常に念頭に置き、今までの経験を生かし、夢と希望に向かって最後まで諦めずに頑張る子供たちを育んで行きます。

（公立小学校・校長）

中台ゴルフセンター
●5名の充実したスタッフで各種ゴルフスクール好評開催中
髙野昭夫
（８回生・野球部OB）
〒174-0044 東京都板橋区相生町19
TEL 03-3932-1194　FAX 03-5398-1990

米穀・不動産
売買・賃貸・管理
有限会社 南雲商店
代表取締役　南雲芳憲
（24回生）
〒174-0064 東京都板橋区中台3-3-8
TEL 03-3933-1531（不動産）
TEL 03-3935-0681（米　穀）
FAX 03-3935-0682

宝石　貴金属　製造現金卸
（有）きしの宝飾
代表取締役社長　岸野　豊
（13回生・ラグビー部OB）
〒110-0005 東京都台東区上野5-25-5
岸野ビル1F
TEL 03（3834）6595（代表）
FAX 03（3834）6600

ORC 安藤歯科・ORCインプラント矯正センター
最新の医療設備と世界標準の診療コンセプトで、すべての患者さんにご満足いただけるような最良の歯科医療をご提案させていただきます。
医療法人社団新正会理事長・安藤正実（30回生）
〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-5-11 東武東上線・東京メトロ有楽町線「和光市駅」徒歩15分／「朝霞駅」徒歩15分
総合受付048-462-1800　安藤歯科WEBサイト　http://ando-shikd.jp/
インプラント受付0120-941-801　安藤歯科インプラントガイド　http://ando-implant.jp/
■診療時間　平日9:30～13:00/14:30～19:00
土曜日9:30～15:00■休診日/木曜・日曜・祝日

平成 27 年　大学入試結果（中間報告）

国公立大学

大学名	合格者数 平成27年 全体(内現役)	合格者数 平成26年 全体(内現役)
北海道	0 (0)	6 (3)
東　北	2 (1)	9 (8)
筑　波	3 (3)	4 (2)
群　馬	0 (0)	2 (2)
埼　玉	1 (1)	3 (0)
千　葉	0 (0)	7 (6)
東　京	8 (6)	18 (10)
東京工業	12 (5)	18 (15)
一　橋	7 (5)	4 (0)
東京外国語	1 (1)	1 (1)
東京学芸	5 (5)	3 (2)
東京農工	4 (3)	6 (6)
横浜国立	3 (2)	2 (2)
名古屋	2 (2)	0 (0)
京　都	5 (3)	3 (2)
大　阪	2 (2)	2 (1)
首都大学東京	1 (0)	2 (1)
山　形	1 (1)	0 (0)
新　潟	2 (0)	0 (0)
茨　城	1 (1)	0 (0)
信　州	2 (0)	0 (0)
三　重	1 (0)	0 (0)
札幌医科	1 (1)	0 (0)
横浜市立	0 (0)	1 (0)
帯広畜産	0 (0)	1 (1)
山　梨	0 (0)	1 (0)
金　沢	0 (0)	1 (1)
高　知	0 (0)	1 (0)
大　分	0 (0)	1 (0)
鹿児島	0 (0)	1 (1)
福島県立医科	1 (1)	1 (1)
浜松医科	1 (0)	0 (0)
東京海洋	0 (0)	1 (0)
気　象	0 (0)	1 (1)
防　衛	3 (3)	2 (2)
防衛医科	1 (0)	1 (1)
国公立その他	0 (0)	0 (0)
国公立計	69 (46)	103 (69)

国公立医学部	8 (2)	11 (9)

私立大学

大学名	合格者数 平成27年 全体(内現役)	合格者数 平成26年 全体(内現役)
青山学院	18 (11)	21 (10)
学習院	37 (24)	53 (41)
北　里	9 (6)	10 (6)
慶應義塾	63 (35)	98 (69)
工学院	6 (4)	11 (8)
國學院	9 (3)	5 (3)
国際基督教	3 (0)	3 (3)
駒　澤	5 (3)	14 (5)
芝浦工業	87 (19)	66 (39)
順天堂	2 (0)	1 (1)
上　智	20 (16)	41 (29)
成　蹊	14 (8)	14 (4)
成　城	5 (2)	6 (4)
専　修	9 (5)	11 (2)
中　央	69 (34)	52 (17)
東　海	3 (0)	5 (2)
東京慈恵会医科	1 (0)	0 (0)
東京電機	17 (9)	12 (7)
東京農業	18 (18)	13 (12)
東京薬科	2 (2)	0 (0)
東京理科	125 (68)	145 (93)
東　洋	7 (2)	14 (4)
獨　協	3 (2)	3 (0)
日　本	44 (37)	45 (24)
法　政	43 (18)	41 (19)
武　蔵	10 (5)	3 (1)
東京都市	13 (3)	4 (2)
明　治	121 (83)	134 (89)
明治学院	18 (8)	6 (5)
立　教	39 (15)	46 (24)
早稲田	86 (58)	167 (131)
同志社	4 (4)	5 (3)
立命館	3 (2)	8 (5)
その他私立	61 (37)	77 (43)
私立計	1001 (541)	1134 (705)

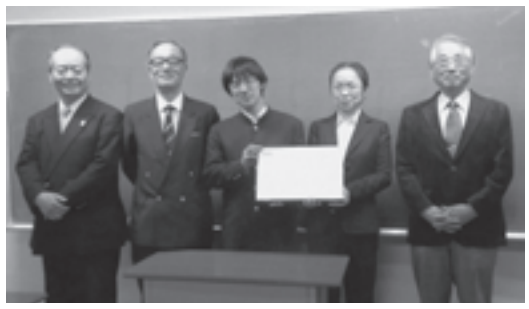
私立医学部	27 (2)	23 (16)

※平成27年分は、平成27年3月18日現在判明分です。
※合格者数は現在集計中です。
最終的な合格者数は「進学情報資料第Ⅰ集」に掲載します。

＝同窓会クラブ報奨制度＝ 喜びの授賞クラブ代表

少林寺拳法部

ラジオ部


歴史部

軟式野球部

この一年の各クラブの活動実績

軟式野球部
第59回全国高等学校軟式野球選手権東京大会3位。
平成26年度東京都高等学校総合体育大会3位

少林寺拳法部
平成26年度東京都高校総体第32回少林寺拳法大会男子団体の部優勝・男子組演武2位・男子組演武3位・男子組演武4位・男子組演武8位・男子単独演武4位。
第45回関東高等学校少林寺拳法大会男子組演武5位・男子団体演武6位。
平成26年度全国高等学校総合体育大会男子団体演武5位。
平成26年度全国大会団体演武の部優良賞。
少林寺拳法新人大会男子自由組演武の部2位・男子団体演武の部優勝。
第17回関東高等学校少林寺拳法選抜大会男子自由組演武優勝。

ラジオ部
第56回ＡＬＬ ＪＡコンテストマルチオペレータージュニア部門全国2位。

歴史部
静岡県で行った研究合宿が地元新聞にも掲載されるなど、高く評価されたこと。

―16回生クラス会―「城藤会」と呼んでます

金澤真珠男（16回生）

昨年の12月3日、2年ぶりにクラス会を開きました。そのクラス会を僕らは「城藤会」と呼んでいます。「城北」の「城」と、担任の「藤下敏光先生」の「藤」を採って「城藤会」と名付けました。

先生は、僕らの中学入学と一緒に、城北へ赴任して来られました。以後、担任として高校3年まで、6年間ずっと僕らに付き添って下さいました。その間、どんなにお世話になったことか、ご恩は一生忘れられません。その先生も20年前にお亡くなりになりました。仲間も9人ほど鬼籍に入ってしまいました。そうした先生や仲間たちを偲びながら、時々、地元の上板橋で「城藤会」を開いています。

今回は国語の久保田雄一郎先生にご出席をお願いしました。久しぶりに拝見する恩師のお顔に、昔の事々が思い出されて懐かしく、喜びがふつふつと込み上げて来ます。

僕らが城北中学に入学したのは昭和33年の春でした。石神井川の桜が満開だったと記憶していますが、そんな他愛もない昔話のやり取りが、思い出すままに延々と続いて名残りも尽きず、またの再会を約束してお開きとなりました。

久保田先生を囲んで（城藤会）

成長するメタセコイア

＝巨木樹メタセコイア＝ どんどん成長しています

学園の緑化が進んでいます。5年前から校内への車の乗り入れを禁止し、駐車場はすべて城北学生寮の跡地へ移転しました。これで、車による校内事故の心配もなくなり、空いたスペースには大がかりな植栽がなされ、学内の緑化・整備計画は大きく進展しました。

講堂前に、メタセコイアが1列に6本植栽され、大空に向かって思いっきり梢を伸ばしています。その手前の正門両脇には、創立時に植えられたヒマラヤ杉が2本。大空を覆うばかりの巨木に成長し、登下校の度に生徒たちを見守っています。

メタセコイアは中国原産のスギ科の落葉高木で、丈夫で成長も早く、円錐形の見事な樹形を成すことから、将来は城北のシンボルツリーとして、その成長が期待されています。

＝同窓生の本＝『城北の追想』

旧制1期の皆さんが文集を発行されました。創立当時の学園の様子が、戦争にもめげず逞しく生きる城北生の姿とともに、感動的に描かれています。資料的にも価値の高い城北生必読の書となっています。

（城北一期有志の会発行）

3月で退職された先生方

伊藤　博（英語科）
稲葉　増男（国語科）
神田　正美（国語科）
間　香奈子（国語科）

総会・ホームカミング

※ 6月6日（土）
総　会　15時30分～　城北講堂
ホームカミング　16時30分～　城北食堂（無料）
※ 今回は女子卒業生の皆さんを特別にご招待しています。

平成 25 年度　城北学園同窓会決算書

（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

城北学園同窓会 会長 芝崎利雄

（単位：円）

費　目	25 年度予算	25 年度決算	差　異
前期繰越金	53,810,008	53,810,008	0
収入			
平成 24 年度卒終身会費	5,060,500	5,060,500	0
雑収入	82,000	85,760	3,760
合　計	5,142,500	5,146,260	3,760
支出			
交通費・日当	600,000	608,820	8,820
会務担当手当	60,000	50,000	△ 10,000
交際・会議費	100,000	170,357	70,357
総会・ホームカミング費	800,000	714,264	△ 85,736
会報費	2,182,000	2,184,582	2,582
通信費	100,000	24,300	△ 75,700
HP 管理費　HP 維持費	200,000	200,950	950
データ管理費	50,000	27,500	△ 22,500
物品購入費	70,000	58,359	△ 11,641
雑費	30,000	16,361	△ 13,639
報奨制度費用	300,000	320,000	20,000
合　計	4,492,000	4,375,493	△ 116,507
当期剰余金	650,500	770,767	
次期繰越金	54,460,508	54,580,775	

＊繰越金明細			
	三井住友銀行常盤台支店	普通預金	2,557,227 円
	三井住友銀行常盤台支店	定期預金	52,023,548 円
		合計	54,580,775 円

監査報告

私ども監事は、平成 26 年 4 月 3 日城北学園同窓会事務局に出向き、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの、平成 25 年度の「城北学園同窓会」の会計監査を銀行預金通帳と金銭出納帳及び領収書との照合により実施いたしました。
その結果、これらの書類は適正に処理されており、本日提出の上記決算書（会計報告）に間違いはありません。

平成 26 年 4 月 3 日
城北学園同窓会
監事
監事

Total fashion shop
(有)キタムラ靴店
〒174-0071 板橋区常盤台 4-31-3
TEL 03-3933-3766
北村　實
（16回生）

おのざわ歯科クリニック
ONOZAWA DENTAL CLINIC
●障害者歯科・インプラント
キッズルーム完備
院長・歯学博士　小野澤　智史
（36回生）
〒174-0071 東京都板橋区常盤台4-21-2
TEL 03-3931-8100（上板橋北口）

行政書士事務所大三郎
内野　大三郎
（41回生）
〒164-0001 中野区中野 2-13-21
☎ 03-6379-8801
www.daizaburo.jp

相続の専門家
神谷司法書士事務所　神谷行政書士事務所
司法書士 行政書士　神　谷　　直
（36回生）
相続アドバイザー協議会認定会員
〒211-0004　川崎市中原区新丸子東 1-791-3
朝日サンライズ多摩川 309 号
【事務所】TEL 044-948-9260　FAX 044-948-9261

三宅胃腸科外科
院長　三宅雅治（13回生）
〒243-0434 神奈川県海老名市上郷669-2
TEL（046）233－2555
FAX（046）233－2556
（海老名駅西口２分）